

《予算の概要》

一般会計の予算額は、大型補助事業の影響などにより前年度比8億5000万円増の284億8000万円となりました。特別会計を含めた予算総額は、約431億円で、前年度よりも約8億円増加しています。

◆歳入

市税は、新型コロナウイルス感染症の影響により減退していた企業業績の回復などを見込み増加しました。市税の増加に加え、財政調整基金をはじめとする基金(貯金)の取り崩しや市債(借金)の借入れなどにより、重点事業や継続中の大規模事業を実施するための財源を確保しました。

◆歳出

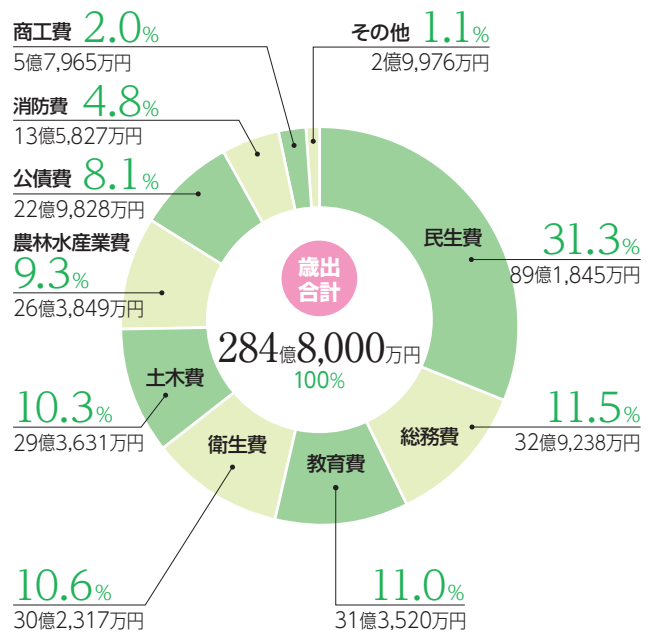
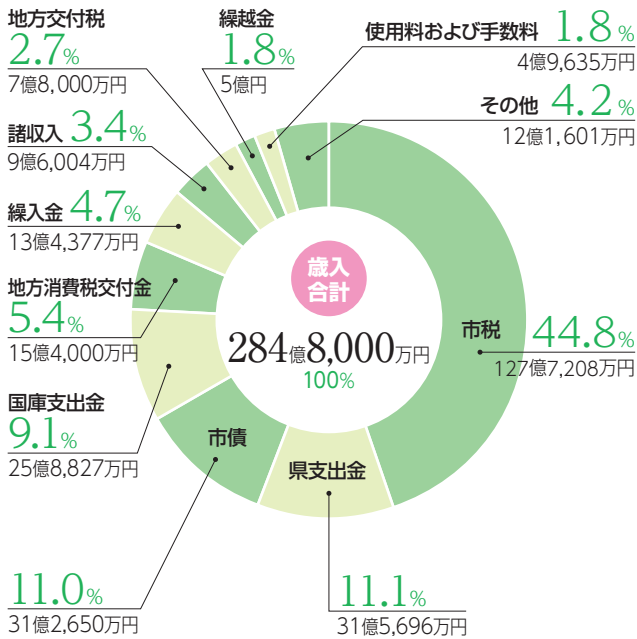
小中山地区の津波避難施設の整備完了により消防費が大きく減少しましたが、農業分野の大型補助事業の実施により農林水産業費は大きく増加しました。

◆令和4年度の基本方針

- ・住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり
- ・住み続けたいまちづくり
- ・未来につながるまちづくり

▼財政課 ☎ 278601

■一般会計の内訳



◆市税の内訳

税目名	予算額	対前年度伸率
●市民税	51億 530万円	37.3%
内訳	個人市民税	33億 1,400万円 4.6%
	法人市民税	17億 9,130万円 224.9%
●固定資産税	65億 2,300万円	△ 0.8%
内訳	土地	18億円 △ 0.3%
	家屋	21億 9,000万円 1.4%
	償却資産	23億 9,700万円 △ 3.1%
	滞納繰越分	3,400万円 0.0%
	交付金	1億 200万円 △ 0.1%
●軽自動車税	2億 4,100万円	8.1%
●市たばこ税	3億 9,900万円	0.5%
●鉱産税	1千円	△ 98.0%
●入湯税	1,278万円	59.8%
●都市計画税	4億 9,100万円	1.5%
合計	127億 7,208万円	12.0%

◆会計別予算

会計名	予算額	対前年度伸率
●一般会計	284億 8,000万円	3.1%
●特別会計	89億 8,648万円	1.5%
内訳	国民健康保険	80億 5,950万円 1.1%
	後期高齢者医療	9億 2,697万円 5.8%
●企業会計	55億 9,253万円	△ 2.6%
内訳	水道事業	18億 5,008万円 0.7%
	下水道事業	37億 4,245万円 △ 4.2%
合計	430億 5,902万円	2.0%

※グラフおよび表中の予算額は表示単位未満が切り捨ててあるため、合計額とは一致しない場合があります